

ご案内

「山門を出れば日本ぞ茶摘うた」
田上菊舎展 一その雲遊の旅一

- 1) 共催 黄檗山萬福寺文華殿・菊舎顕彰会
- 2) 趣旨 田上菊舎(1753～1826)は、長門国田耕村(現、山口県下関市豊北町田耕)に生をうけ、一世を風靡した江戸期を代表する女性文人です。
歳若くして夫に死別しましたが、再婚の道を選ばず俳諧尼となり、諸国行脚を続けました。旅の先々では、名流と交遊し、俳諧のみならず、漢詩・和歌・書画・七絃琴・茶事などの諸芸にも精通しました。封建社会の数々の規制を越え、生涯を「山水の過客」として自在に生き抜きました。そんな「人間菊舎」のスケールの大きさと、しなやかな生き方を味わっていたのであれば幸いです。
この度の展覧会では、萬福寺三門前の菊舎句碑建立に際しての初公開資料や、生誕地に大切に守り継がれてきた作品の数々をご紹介します。
- 3) 会期 2017年 10月18日(水)～11月30日(木)
※火曜休館。但し11月14日(火)特別開館(申込受講者のみ)
- 4) 会場 宇治市 黄檗山 萬福寺第二文華殿 電話 0774-33-1199
- 5) 出品 軸、短冊、稿本、書簡など70余点
- 6) 料金 無料(ただし下記の入山料が必要)
※大人 500円(450円)／大学・高校生 500円(300円)
中学生 300円(250円)／小学生 300円(200円)
()内は30名以上の団体割引料金
- 7) 関連行事
★10月20日(金) 10時30分一展示説明 菊舎顕彰会会長 岡 昌子
11時 一古琴弹奏「南薫操」他 奏者 莊 長華
11時20分一三門前 句碑墨直し
★11月14日(火) 13時30分～15時
講演「身は風雲の過客 菊舎」・展示説明 菊舎顕彰会会長 岡 昌子
古琴弹奏 奏者 莊 長華

《問い合わせ先》 萬福寺文華殿 0774-33-1199
菊舎顕彰会 083-783-0055 (担当/岡)